

デイサービス ともの家 ひの



発行元：NPO 法人近江福祉会
発行日：2019年1月
TEL：0748-26-1523

新年の挨拶

新年あけましておめでとう御座います。昨年は近江福祉会「ともの家」ひのの運営にご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。心より役職員共々厚く御礼申し上げます。

当法人は旧蒲生町の長峰団地に小規模デイサービス「ともの家」、小規模多機能施設「第二ともの家」そして日野町に小規模デイサービス「ともの家ひの」の三施設を運営していますが、三事業所共に地域密着型の施設であり、地域の方々に今年度については高齢者介護施設に理解して頂くと共に「認知症」についての理解を賜るように努めて行きたいと思えます。

今年の干支は「亥」年、猪と言えば猪突猛進の四文字熟語を思い浮かべますが、近江福祉会は「猛進」しつつ、ご家族と共に認知症高齢者や要介護高齢者の在宅支援を今まで以上に役職員が一つになって支えていく決意を固めています。昨年以上のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成31年 元旦

特定非営利活動法人 近江福祉会 ・ 理事長 藤田 千鶴

12月6日・夢の世界! なばなの里・イルミネーション!!



12月6日午後3時30分、曇り空だった日野から国道421号線から永源寺、三重県のいなべ市を抜けて一路なばなの里を目指す頃は土砂降りの雨でした。法人の取り組みである介護保険外の取り組み、毎年恒例の「なばなの里・イルミネーションを観賞する会」にともの家ひのからの参加者は87才のOさん、85才のYさんの2名で長峰の事業所からは5名の参加者で、なばなの里の駐車場に着くとピタッと激しかった雨が上がりました。寒さもゆるく、平日ということで観客も少なく、ゆっくりと場内を歩いて観賞することが出来ました。Yさんは初めての来場で凄く感動され「ベゴニア館も、パノラマのイルミネーションも、光のトンネルも夢の世界」と夕食を摂った和食のサガミ長島店で話されていました。無事21時過ぎには新名神高速を走り、自宅に送りすることが出来ました。

今月の誕生日はNさん！

今月も誕生日会を行いました。誕生日会では、利用者・職員からお祝いの言葉を伝えさせて頂いています。あちらから「おめでとう♪」、こちらから「おめでとう♪」、そして本人からは「ありがとう♪」、何て素敵な時間なのでしょう！！



恒例のお餅つき大会

年末には恒例のお餅つき大会を行いました。つき手には高井所長、そしてケアプランセンターともの家の桧山所長にも応援をお願いしていました。手返しは利用者のお力を総動員です。そして台所ではつきたてのお餅を早速丸めて、味付けを！今年もきな粉・餡子・おろし大根を準備しました。職員は「早く丸めないと硬くなっちゃうよ～」などどつつい気をもんでしまいましたが、利用者は楽しみながら取り組んで下さっておりその雰囲気そのものが温かく場を包んでくれている様でした。



12月の取り組み

なばなの里イルミネーション鑑賞会 6日
外食（くら寿司・水口店）12日
喫茶外出（伊勢藤・日野町）7日
手作りおやつ（よもぎ餅）18・20日
忘年会（お鍋）24日
お餅つき 26日
誕生日会 6日（N氏）

1月の予定

初詣（綿向神社・苗村神社・多賀大社・田村神社）
4・5・7日
外食（くら寿司・水口町）14日
喫茶外出（場所検討中）23日
手作りおやつ（豆腐入りドーナツ）9・15日
（タコ焼き）24・28日
誕生日会 18日（K氏）

編集後記

“もう～い～くつ寝る～と～お正月～♪”と子供の頃にはよく口ずさんだものです。そこには待ちわびる「楽しみ（わくわく感）」がありました。そして大人になった今、当日を無事に迎えることの出来た「安堵」や「喜び」を感じます。幾つになってもどのような感覚をも十分に味わってみたいものです。新たな一年をご一緒に、今後共どうぞよろしくお願い致します。 編集委員一同